≪資料　２≫

【小川町地域公共交通活性化協議会　第１回】

デマンドタクシー実証実験運行
実施報告
（利用実績、利用登録者アンケート調査結果）

目　次

１．利用登録者の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
２．運行実績・・・5
（１）運行件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
（２）乗車人数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
（３）町負担額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
（４）障害者手帳提示回数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
（５）利用時間帯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
（６）利用料金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
（７）乗降場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
３．利用登録者アンケート調査の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
（１）デマンドタクシーの利用の有無・・・・・・・・・・・・・・・・・23
（２）デマンドタクシーを利用した方の意向・・・・・・・・・・・・24
（３）デマンドタクシーを利用しなかった方の意向・・・・・35
４．利用実績・意向調査結果を踏まえたまとめ・・・・・・・・・・・・・37

平成 29 年 5 月 12 日

～実証実験運行の実施概要～

●目的、運行期間

実施目的：主に以下の事項を把握することを目的とした。

・運行形態（対象、サービス水準等）の検証
・実際の需要量の計測
・実際に運行させた上での意向把握
・路線バスに与える影響の検証

実証実験運行期間：平成 29 年 1 月 6 日～3 月 25 日（運行日数 65 日間）

利用登録受付開始：平成 28 年 12 月 1 日～

周知期間：平成 28 年 11 月～

地域説明会（7 会場）11 月 12 日～12 月 3 日

広報おがわ掲載 12 月号、1 月号

パンフレット　広報おがわ 12 月号と合わせて対象地域に全戸配布

ポスター　　12 月から指定目的地等で配布

HP、役場 1 階シティナビタ掲載

●運行形態

	概　要
利用対象者	「大河地域」「八和田地域」に住民登録のある 16 歳以上の方 ※利用者登録制（利用登録者が乗車する場合は未登録者も同乗可） 【大河地域】腰越、青山、上古寺、下古寺、増尾、飯田の 6 大字 【八和田地域】上横田、下横田、中爪(中爪グリーンヒルを含む)、奈良梨、能増、高見、高谷、伊勢根、西古里、鷹巣の 10 大字
運行形式	自由経路　自宅～指定目的地間輸送型（個別輸送方式） ※指定目的地間の移動も可
運行ダイヤ	非固定ダイヤ型
運行時間帯	9 時～16 時
利用方法	利用時に受付窓口へ電話連絡（受付時間 8 時 30 分～15 時 30 分） ※予約は不可 ※8 時 30 分～9 時の間に受けた分は、乗車地に 9 時に配車されるように運行
運行事業者	以下の条件をなるべく満たす事業者 ◆自由経路 自宅～指定目的地間輸送型（※指定目的地間の移動も含む）、非固定ダイヤの形態で運行可能 ◆配車の仕組み、ノウハウを有する
車　両	セダン型の車両（運行を委託する交通事業者の車両）
発着地	自宅 又は 指定目的地 97 箇所
運行曜日	平日＋土曜日
運　賃	タクシーメーター料金に応じた 3 段階 ◆2,000 円未満　　：500 円 ◆2,000 円以上～3,000 円未満　：1,000 円 ◆3,000 円以上　　：1,500 円

１．利用登録者の状況

1. 利用登録者の状況

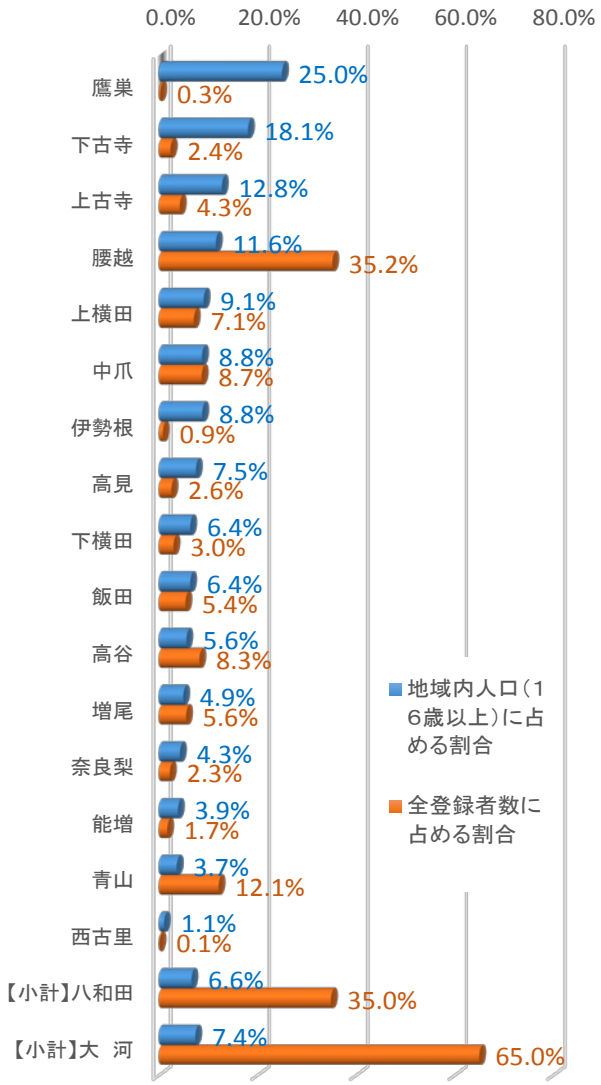
◇利用登録者は 701 人です。
◇利用登録者の構成割合は大河地域が 65%、八和田地域が 35%で、腰越・青山・中爪・高谷等が特に高くなっています。
◇地域内人口に占める割合は、八和田地域、大河地域共に約 7%で、鷹巣・下古寺・上古寺・腰越等が特に高くなっています。
◇65 歳以上が約 7 割を占めており、70 歳・80 歳代が特に多くなっています。
◇女性が約 6 割を占めています。

①居住地別の状況

居住地(大字)		地域内人口	利用登録者数
八和田地域	上横田	548 人	50 人
	下横田	329 人	21 人
	中爪	695 人	61 人
	奈良梨	372 人	16 人
	能増	310 人	12 人
	高見	239 人	18 人
	高谷	1,032 人	58 人
	伊勢根	68 人	6 人
	西古里	91 人	1 人
	鷹巣	8 人	2 人
大河地域	腰越	2,128 人	247 人
	青山	2,321 人	85 人
	上古寺	234 人	30 人
	下古寺	94 人	17 人
	増尾	788 人	39 人
	飯田	597 人	38 人

八和田地域	3,692 人	245 人
大河地域	6,162 人	456 人
2 地域合計	9,854 人	701 人

※地域内人口：利用登録可能な 16 歳以上の人口

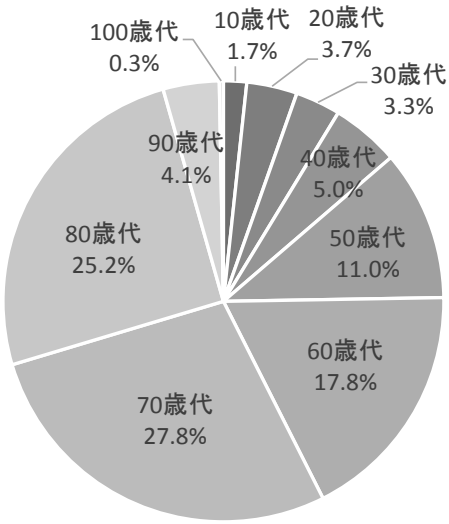


②年齢別の状況

年　齢	登録者数	
10 歳代	12 人	(1.7%)
20 歳代	26 人	(3.7%)
30 歳代	23 人	(3.3%)
40 歳代	35 人	(5.0%)
50 歳代	77 人	(11.0%)
60 歳代	125 人	(17.8%)
70 歳代	195 人	(27.8%)
80 歳代	177 人	(25.2%)
90 歳代	29 人	(4.1%)
100 歳代	2 人	(0.3%)

65 歳以上	492 人	(70.2%)
75 歳以上	315 人	(44.9%)
合　計	701 人	(100%)

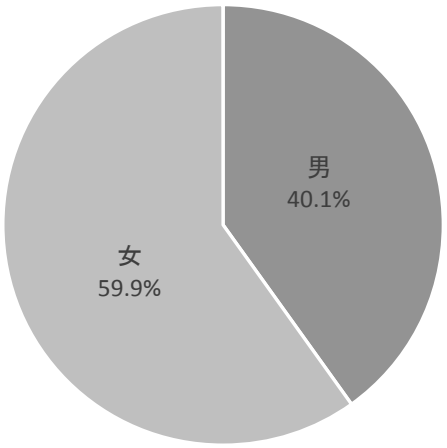
※カッコ内数字は全体に占める構成割合



③男女別の状況

性　別	登録者数	
男	281 人	(40.1%)
女	420 人	(59.9%)
合　計	701 人	(100%)

※カッコ内数字は全体に占める構成割合



２．運行実績

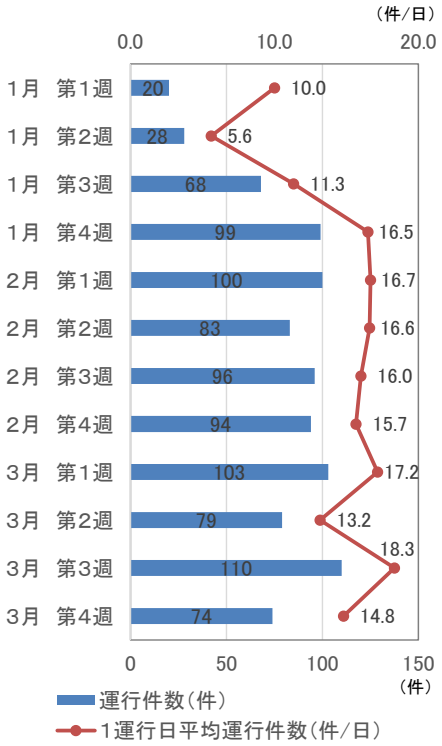
2. 運行実績

(1)運行件数

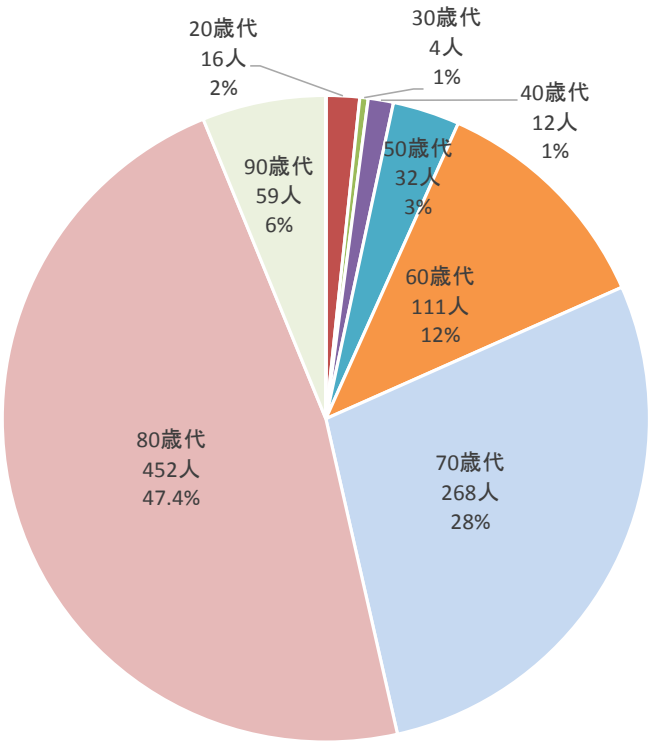
◇3ヶ月間の総運行件数は954件です。(同一登録者の複数回利用を除く件数は194件)
◇運行件数は、実験開始から1ヶ月間で徐々に増え、その後約15件あたりを推移する傾向となっています。
◇年齢別に見ると、「80歳代」が47%で最も多く、70歳以上の利用者が全体の約8割を占めています。60歳以下の世代は全体の1割に満たない利用となっています。
◇地区別に見ると、大河地域の利用が約7割を占めており、利用登録者数とほぼ同様の比率となっています。
◇「腰越(大河地域)」が28%で最も多く、次いで「青山(大河地域)」が21%、「高谷(八和田地域)」が13%となっています。
◇利用登録者1人あたりの利用件数は、大河地域の増尾・青山・下古寺、八和田地域の高谷・上横田等で特に高くなっています。

■運行件数、1運行日平均運行件数(週毎)

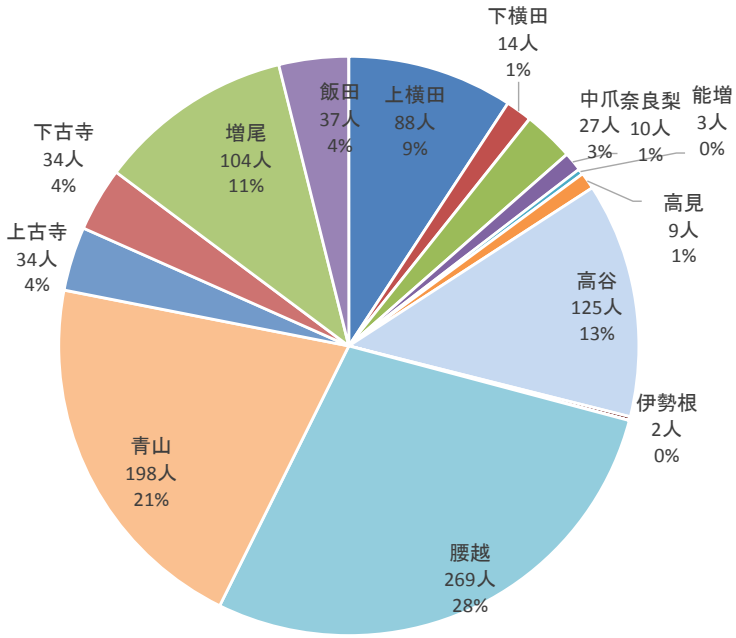
	運行日数	運行件数(件)	1運行日平均運行件数(件)
1月 第1週	2	20	10.0
1月 第2週	5	28	5.6
1月 第3週	6	68	11.3
1月 第4週	6	99	16.5
2月 第1週	6	100	16.7
2月 第2週	5	83	16.6
2月 第3週	6	96	16.0
2月 第4週	6	94	15.7
3月 第1週	6	103	17.2
3月 第2週	6	79	13.2
3月 第3週	6	110	18.3
3月 第4週	5	74	14.8
計	65	954	14.7



■運行件数（年齢別の状況）



■運行件数（居住地別の状況）



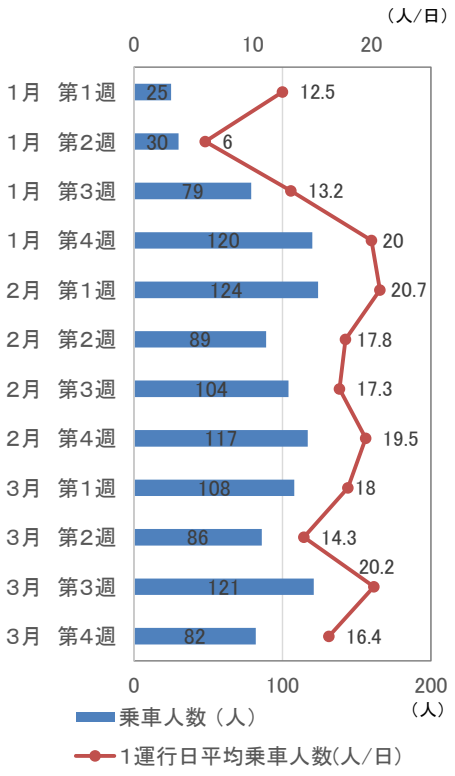
居住地（大字）		登録者1人あたり利用件数（回／人）
八和田地域	上横田	1.76
	下横田	0.67
	中爪	0.44
	奈良梨	0.63
	能増	0.25
	高見	0.50
	高谷	2.16
	伊勢根	0.33
	西古里	0.00
	鷹巣	0.00
大河地域	腰越	1.09
	青山	2.33
	上古寺	1.13
	下古寺	2.00
	増尾	2.67
	飯田	0.97

（２）乗車人数

◇3ヶ月間の乗車人数の累計は 1,085 人です。
◇平均乗車人員は 1.1 人／回で、大半が個人での利用となっていますが、腰越・高谷・青山等から複数人で利用するケースも見られます。

■乗車人数、１運行日平均乗車人数（週毎）

	運行日数	乗車人数(人)	１運行日平均乗車人数(人)	平均乗車人員(人/回)
１月　第１週	2	25	12.5	1.3
１月　第２週	5	30	6.0	1.1
１月　第３週	6	79	13.2	1.2
１月　第４週	6	120	20.0	1.2
２月　第１週	6	124	20.7	1.2
２月　第２週	5	89	17.8	1.1
２月　第３週	6	104	17.3	1.1
２月　第４週	6	117	19.5	1.2
３月　第１週	6	108	18.0	1.0
３月　第２週	6	86	14.3	1.1
３月　第３週	6	121	20.2	1.1
３月　第４週	5	82	16.4	1.1
計	65	1,085	16.7	1.1

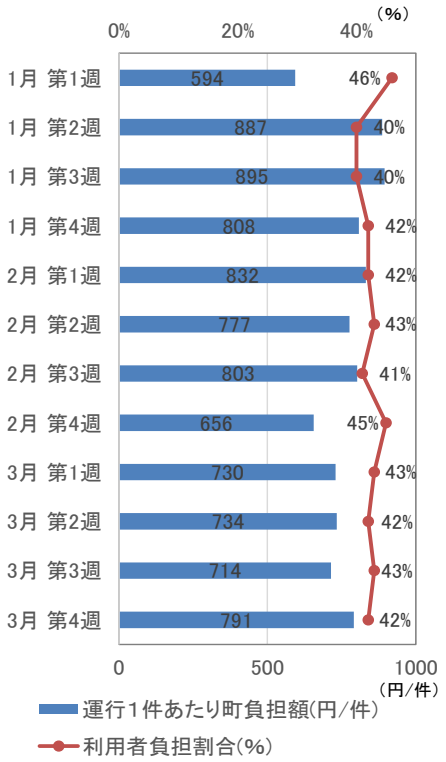


（３）町負担額

◇運行１件あたりの町負担額は 770 円で、利用者負担割合は約 4 割となっています。
◇時間の経過とともに、タクシーメーター運賃の 1,000 円以下が増加、2,000 円以上が減少していることから、町負担額が緩やかに減少しています。

■町負担額等（週毎）

	町負担額(円)	運行１件あたり町負担額(円)	利用者負担割合(%)
１月　第１週	11,880	594	46%
１月　第２週	24,840	887	40%
１月　第３週	60,850	895	40%
１月　第４週	79,960	808	42%
２月　第１週	83,230	832	42%
２月　第２週	64,520	777	43%
２月　第３週	77,060	803	41%
２月　第４週	61,690	656	45%
３月　第１週	75,210	730	43%
３月　第２週	57,970	734	42%
３月　第３週	78,540	714	43%
３月　第４週	58,550	791	42%
計	734,300	770	42%



（４）障害者手帳提示回数

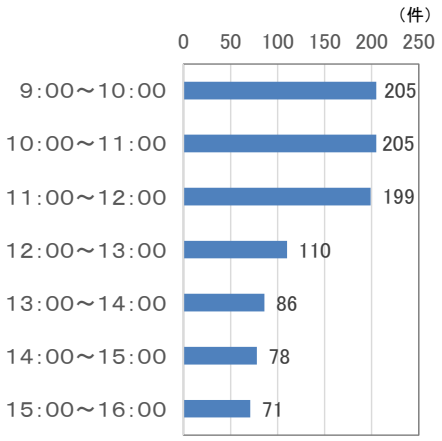
◇3 ヶ月間の乗車人数の累計 1,085 人のうち、障害者手帳提示回数は 5 回です。

（５）利用時間帯

◇利用時間帯は、午前中が 6 割強の割合を占めています。
◇運行開始の 9 時から 12 時までの間はコンスタントに利用されている状況で、12 時以降は時間当たりの利用件数が半減しています。
◇目的地別に見ると、医療施設は午前中早い時間帯の利用が多く、公共施設・スーパー等は正午前後の利用が他に比べ多い傾向となっています。自宅は約半数が正午以降の利用となっています。

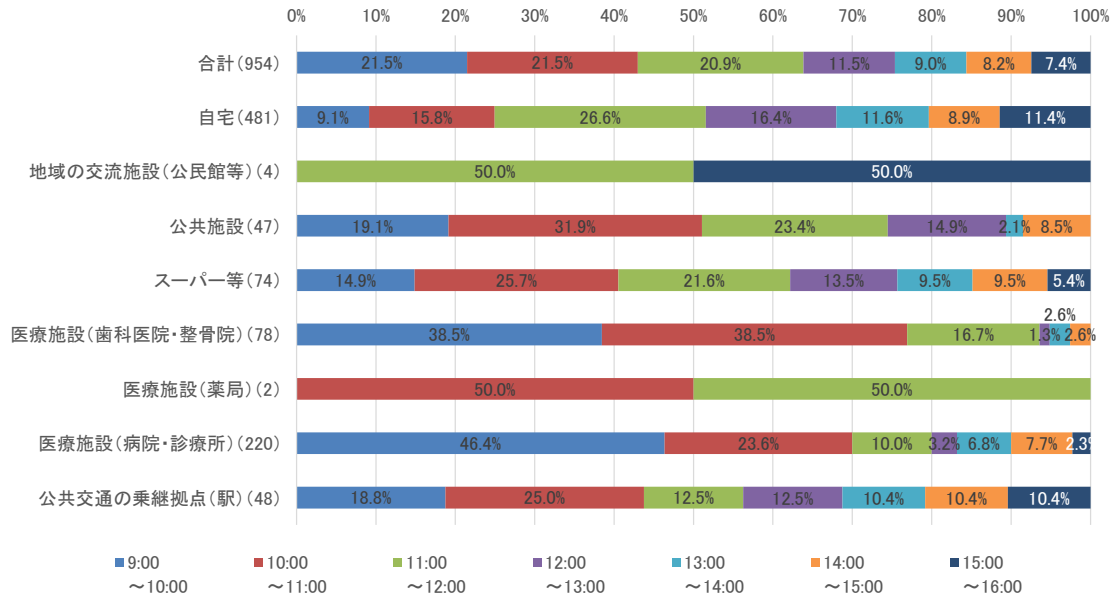
■利用時間帯（3 ヶ月間合計）

	件数（件）
９：００～１０：００	205
１０：００～１１：００	205
１１：００～１２：００	199
１２：００～１３：００	110
１３：００～１４：００	86
１４：００～１５：００	78
１５：００～１６：００	71
計	954



※利用時間帯＝乗車時刻

■利用時間帯（目的地（降車地）別の状況）



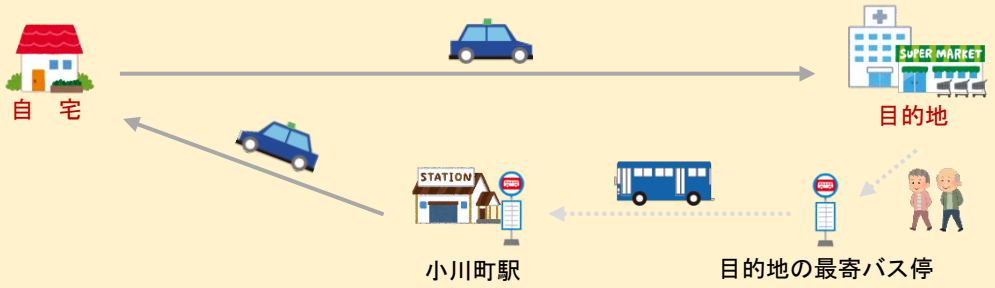
（６）利用料金

◇タクシーメーター運賃「1,000 円以上 1,500 円未満」の距離帯での利用が約 4 割で最も多く、次いで「1,500 円以上 2,000 円未満」「730 円以下（初乗り運賃の範囲）」であることから、約 9 割が 500 円での利用となっています。

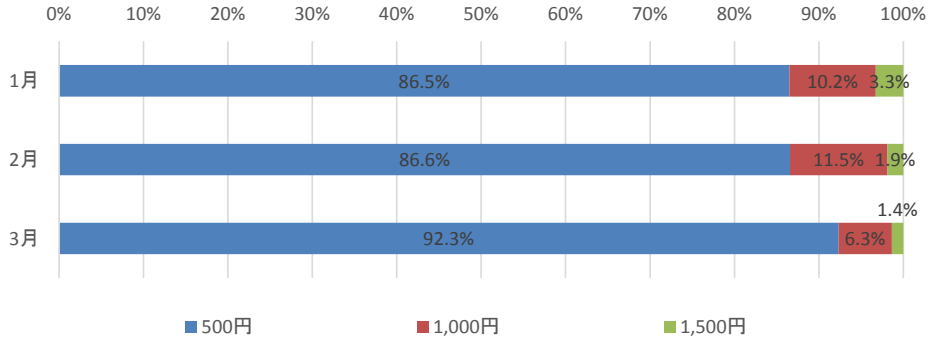
◇時間の経過とともに、「730 円以下（初乗り運賃の範囲）」の利用が増加し、「1,000 円以上 1,500 円未満」「2,000 円以上 2,500 円未満」が減少しています。

◇利用料金が 1,500 円となるケースは、主に「腰越（谷津の奥側エリア）⇒日赤病院」「八和田地域（行政界あたりのエリア）⇒パトリアおがわ」を利用する際に、わずかに見られます。これらのケースでは、目的地からの復路に路線バスを併用するなど、利用者負担を抑制する工夫が見られます。

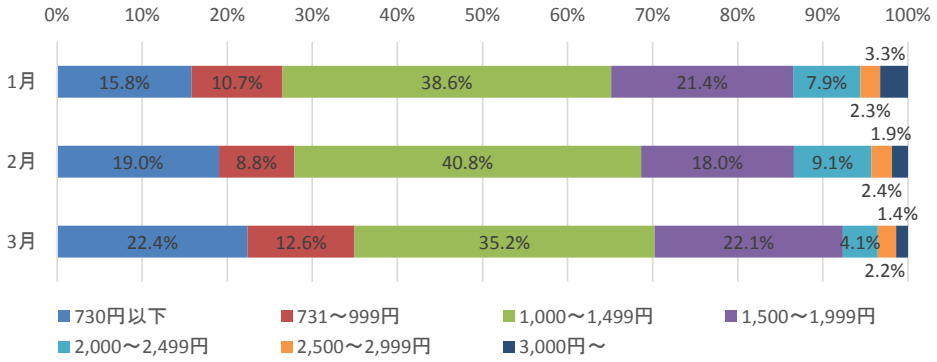
【長距離利用の際に利用者負担を抑制する工夫の例】



■利用料金　月毎の推移

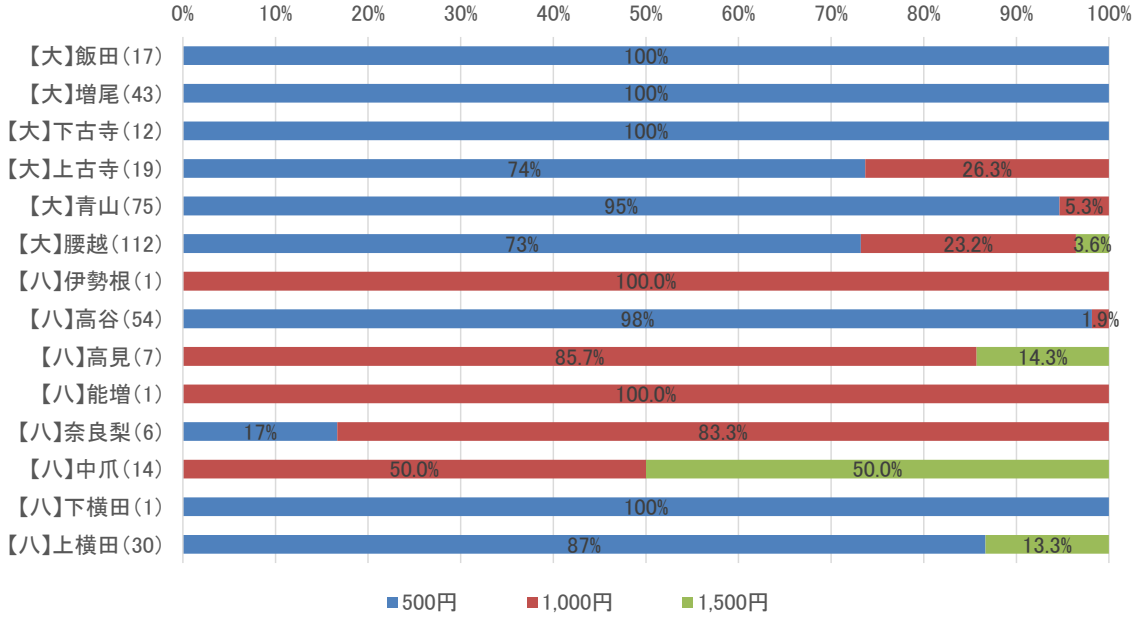


■タクシーメーター運賃　月毎の推移

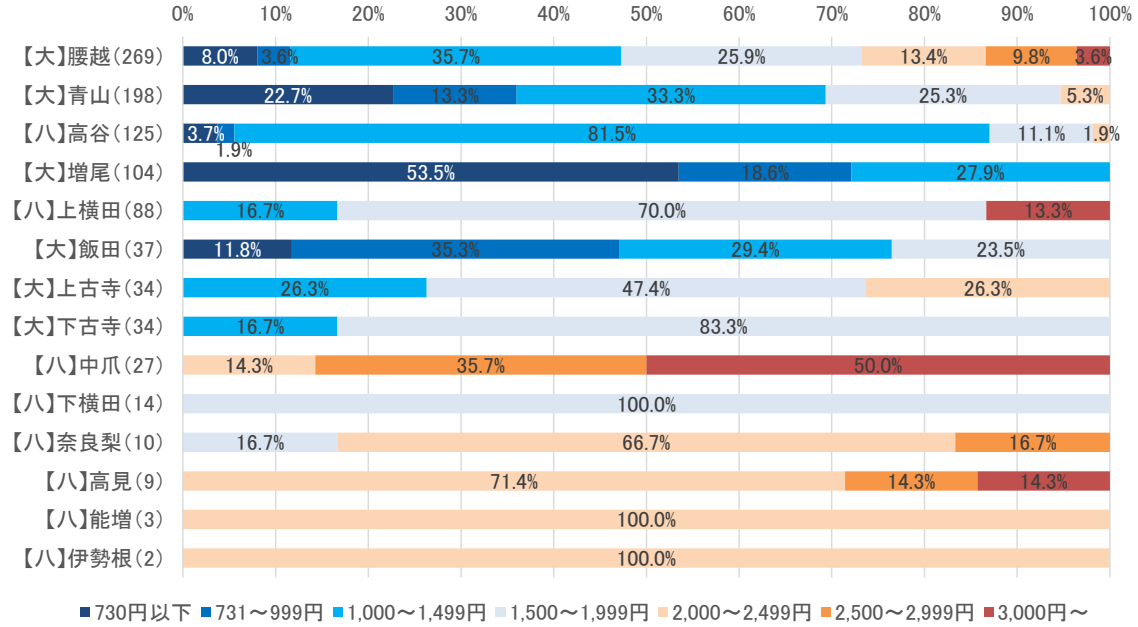


◇利用金を地区別に見ると、大河地域に比べ八和田地域の方が 1,000 円・1,500 円の利用割合が多くなっています。
◇500 円の割合が多い地区では利用件数が多くなっている傾向にありますが、一方で腰越・上古寺・中爪など 1,000 円・1,500 円の利用割合が比較的多くても利用の多い地区も存在します。

■利用料金（16 地区別の状況（※カッコ内数字は利用件数））



■タクシーメーター運賃（16 地区別の状況（並びは利用件数の多い順※カッコ内数字は利用件数））



（７）乗降場所

◇降車地で最も多いのが「小川赤十字病院」で、次いで「小川町駅」「ヤオコー駅前」となっています。

◇その他にも、歯科、病院・診療所、役場、パトリア等も多くなっています。

◇乗車地は概ね降車地と同様の施設が多いものの、必ずしも同一ではなく、１度の外出で複数の目的を果たしていると考えられます。「小川町駅」「スーパー等」「薬局」は、降車地より乗車地となっている件数が多いです。

小川町駅　⇒予約なしで利用でき、迎車料金がかからないため
スーパー等　⇒最終的に買物をして帰宅しているため
薬局　⇒通院時の最終目的地が薬局となるため

◇目的地は、地域ごとに概ね以下のような傾向となっています。

【八和田】買物：みどりが丘地域、小川町駅周辺　通院：日赤、小川町駅周辺
【大　河】買物：小川町駅周辺、地域内　通院：日赤、小川町駅周辺、地域内

■乗降の多い目的地（上位 20 施設）

	降車地	件数(件)
1	日赤	89
2	小川町駅	48
3	ヤオコー駅前	37
4	いとう歯科	34
5	小川町役場	23
6	パトリア	16
7	野崎医院	16
8	瀬川病院	15
9	田中眼科	13
10	ヤオコーみどりが丘	13
11	新井眼科	11
12	飯塚整形外科	11
13	大野クリニック	9
14	みどりが丘歯科	9
15	田口医院	8
16	いなげや	8
17	さいとう歯科	7
18	鈴木医院	7
19	やおよし	8
20	いわほりクリニック	6

	乗車地	件数(件)
1	小川町駅	116
2	ヤオコー駅前	88
3	日赤	82
4	いとう歯科	27
5	ヤオコーみどりが丘	23
6	野崎医院	20
7	いなげや	18
8	いわほりクリニック	17
9	大河堂薬局	11
10	やおよし	12
11	内田医院	9
12	小川町役場	8
13	田口医院	8
14	パトリア	7
15	みどりが丘歯科	7
16	けやき薬局	6
17	市川薬局	6
18	鈴木医院	6
19	原医院	6
20	小川郵便局	5

凡例　：病院・診療所　：歯科医院・整骨院　：薬局
：スーパー等　：公共施設　：公共交通の乗継拠点

■利用の多い OD（上位 20 パターン）

	乗車地		降車地	件数(件)
1	小川町駅	⇒	腰越	35
2	ヤオコー駅前	⇒	腰越	27
3	ヤオコー駅前	⇒	青山	25
4	小川赤十字病院	⇒	腰越	22
5	高谷	⇒	いとう歯科	22
6	腰越	⇒	小川赤十字病院	21
7	青山	⇒	小川赤十字病院	20
8	いとう歯科	⇒	高谷	17
9	いわほりクリニック	⇒	青山	15
10	ヤオコー駅前	⇒	増尾	14
11	小川町駅	⇒	小川赤十字病院	13
12	小川町駅	⇒	青山	13
13	小川町駅	⇒	高谷	11
14	小川赤十字病院	⇒	増尾	11
15	腰越	⇒	小川町駅	11
16	小川赤十字病院	⇒	下古寺	10
17	腰越	⇒	野崎医院	10
18	増尾	⇒	小川赤十字病院	9
19	増尾	⇒	小川町駅	9
20	野崎医院	⇒	青山	9

凡例　：目的地→自宅　：自宅→目的地　：目的地→目的地

■利用の多い OD（地区別集計）※八和田地域の鷹巣、西古里は利用なし

▸上横田（八和田地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	上横田	⇒	みどりが丘歯科	8
			田口医院	5
			鈴木医院	4
			田中眼科	3
			日赤	2
目的地 ↓ 自宅	日赤	⇒	上横田	8
	ヤオコー駅前			7
	田口医院 みどりが丘歯科			5
	いなげや ヤオコーみどりが丘			4

▸下横田（八和田地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	下横田	⇒	日赤	1
目的地 ↓ 自宅	小川町駅	⇒	下横田	5
	日赤 ヤオコーみどりが丘			2
	ヤオコー駅前 市川薬局			1

▸中爪（八和田地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	中爪	⇒	パトリア	7
			いとう歯科	4
			小川町駅 ヤオコー駅前 リリックおがわ	1
目的地 ↓ 自宅	小川町駅 ヤオコー駅前	⇒	中爪	2
	おがわまち薬局 八和田公民館 前田歯科医院			1

▸奈良梨（八和田地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	奈良梨	⇒	小川町役場	3
			ヤオコーみどりが丘 おかだ歯科・矯正歯科 高橋歯科クリニック	1
目的地 ↓ 自宅	小川町駅	⇒	奈良梨	2
	小川町役場			1

▸能増（八和田地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	能増	⇒	小川町駅	1
目的地 ↓ 自宅	小川町駅	⇒	能増	1

▸高見（八和田地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	高見	⇒	小川町駅	3
			日赤 ヤオコー駅前 小川町役場 パトリア	1
目的地 ↓ 自宅	小川町駅 日赤 パトリア	⇒	高見	1

▸高谷（八和田地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	高谷	⇒	いとう歯科	22
			日赤	6
			小川町駅 ヤオコーみどりが丘 やおよし 田中眼科 さくら整形	3
目的地 ↓ 自宅	いとう歯科	⇒	高谷	17
	小川町駅			11
	ヤオコーみどりが丘			7
	内田医院			5
	日赤 いなげや			4

▸伊勢根（八和田地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	伊勢根	⇒	小川町役場	1
目的地 ↓ 自宅	瀬川病院	⇒	伊勢根	1

▸腰越（大河地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	腰越	⇒	日赤	21
			小川町駅	11
			野崎医院	10
			飯塚整形外科	8
			さいとう歯科	6
目的地 ↓ 自宅	小川町駅	⇒	腰越	35
	ヤオコー駅前			27
	日赤			22
	大河堂薬局			8
	やおよし			5

▸青山（大河地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	青山	⇒	日赤	20
			ヤオコー駅前	9
			小川町駅	8
			小川町役場	7
			いわほりクリニック	6
目的地 ↓ 自宅	ヤオコー駅前	⇒	青山	25
	いわほりクリニック			15
	小川町駅			13
	野崎医院			9
	日赤			8

▸上古寺（大河地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	上古寺	⇒	小川町駅	6
			ヤオコー駅前	3
			日赤 いなげや 小川町役場	2
目的地 ↓ 自宅	小川町駅	⇒	上古寺	7
	ヤオコー駅前			6
	日赤			3
	野崎医院 パトリア			1

▸下古寺（大河地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	下古寺	⇒	日赤	7
			瀬川病院 さくら整形	2
			田中眼科	1
目的地 ↓ 自宅	日赤	⇒	下古寺	10
	小川町駅			4
	さくら整形			2

▸増尾（大河地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	増尾	⇒	小川町駅	9
			日赤	9
			ヤオコー駅前	7
			田口医院 原医院	3
目的地 ↓ 自宅	ヤオコー駅前	⇒	増尾	14
	日赤			11
	やおよし			6
	原医院			5
	第２いずみ接骨院			4

▸飯田（大河地域）

	乗車地		降車地	件数(件)
自宅 ↓ 目的地	増尾	⇒	新井歯科	6
			日赤	3
			新井眼科	3
			小川町駅	2
			ヤオコー駅前 小川農産物直売所 ドラッグストアセキ小川町店	1
目的地 ↓ 自宅	小川町駅	⇒	増尾	6
	新井歯科			5
	日赤			2
	ヤオコー駅前 大河堂薬局 オオツカ薬局 新井眼科 おがわまち薬日赤			1

■目的地間移動の状況

◇目的地間の移動手段として利用されている割合は１割未満（77 件／954 件）で、「小川町駅→小川赤十字病院」の利用が多いです。
◇デマンドタクシーを乗り継ぐ形態での利用は少なく、路線バスや送迎等により小川町駅に来た後に、市街地内における移動手段として多く利用されています。
◇路線バス沿線居住者や送迎等による移動も可能な方が利用していると考えられます。

■目的地間移動の主な OD

乗車地		降車地	件数(件)
小川町駅	⇒	小川赤十字病院	13
小川赤十字病院	⇒	ヤオコー小川ショッピングセンター	4
野崎医院	⇒	いとう歯科	4
野崎医院	⇒	小川町駅	3
小川赤十字病院	⇒	いとう歯科	2
小川赤十字病院	⇒	ヤオコーみどりが丘	2
小川町駅	⇒	ヤオコーみどりが丘	2
小川町駅	⇒	パトリアおがわ	2
鈴木医院	⇒	ヤオコー小川ショッピングセンター	2
いとう歯科	⇒	小川赤十字病院	2
いとう歯科	⇒	いなげや	2
いとう歯科	⇒	パトリアおがわ	2

３. 利用登録者アンケート調査の結果

3. 利用者アンケート調査結果

●実施概要

実施目的：主に以下の事項を把握することを目的とした。

・本格運行時の利用意志
・運行及び予約時間について
・乗車地・降車地の種類について
・休日運行の希望について
・運賃に対する満足度について
・実証実験運行を知ったきっかけ

配布回収：配布 701、回収 501、回収率 71.5%（郵送による配布回収）

実施期間：平成 29 年 3 月 10 日～3 月 24 日（14 日間）

●回答者属性

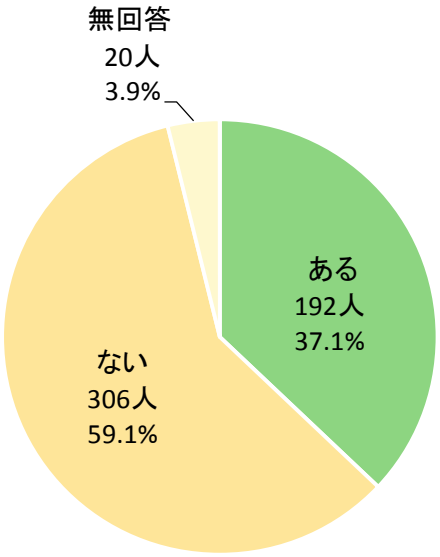
回答者属性						
性別	男性	36.3%	女性	60.6%	無回答	3.1%
年齢	10 代	1.4%	20 代	2.7%	30 代	2.9%
	40 代	3.5%	50 代	9.7%	60 代	18.1%
	70 代	29.2%	80 代以上	29.7%	無回答	2.9%
居住地	八和田地域	33.2%	大河地域	63.5%	無回答	3.3%
	上横田	8.1%	下横田	2.3%	中爪	7.5%
	奈良梨	2.5%	能増	2.1%	高見	3.1%
	高谷	6.9%	伊勢根	0.4%	西古里	0.2%
	鷹巣	0.0%				
	腰越	32.8%	青山	12.7%	上古寺	2.9%
	下古寺	3.9%	増尾	6.2%	飯田	5.0%
職業	高校生	1.4%	大学･専門学校生	1.0%	会社員･公務員等	9.8%
	自営業(農林業含む)	5.8%	パート･アルバイト	8.7%	専業主婦（主夫）	16.0%
	無職	47.3%	その他	3.1%	無回答	6.9%
運転免許保有	ある	49.0%	ない	46.5%	無回答	4.4%
自家用車保有	ある	43.8%	ない	28.8%	無回答	23.0%
デマンド以外の主な移動手段※	徒歩	40.2%	自動車（自分で運転）	37.6%	自動車(家族等の送迎)	41.3%
	バイク・原付	4.8%	自転車	25.3%	鉄道	18.5%
	路線バス	29.7%	タクシー	34.7%	福祉有償運送	3.5%
	その他	1.7%	無回答	2.5%		

※デマンド以外の主な移動手段は複数回答のため、総回答者に占める割合

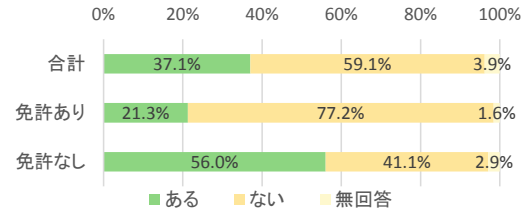
（１）デマンドタクシーの利用の有無

◇回答者のうち、デマンドタクシーの利用経験がある方は約 4 割を占めています。
◇自動車運転免許の保有状況別に見ると、「保有なし」の方は「保有あり」の方の倍以上の利用となっています。自家用車の保有状況別に見ると、自らの運転で移動できない方の利用が多くなっています。
◇デマンドタクシー以外の主な移動手段別に見ると、ドア to ドアの公共交通（福祉有償運送、タクシー）、家族等の送迎を主な移動手段としている方の利用が多くなっています。

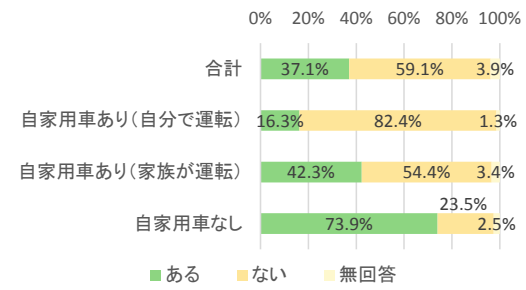
■デマンドタクシーの利用の有無



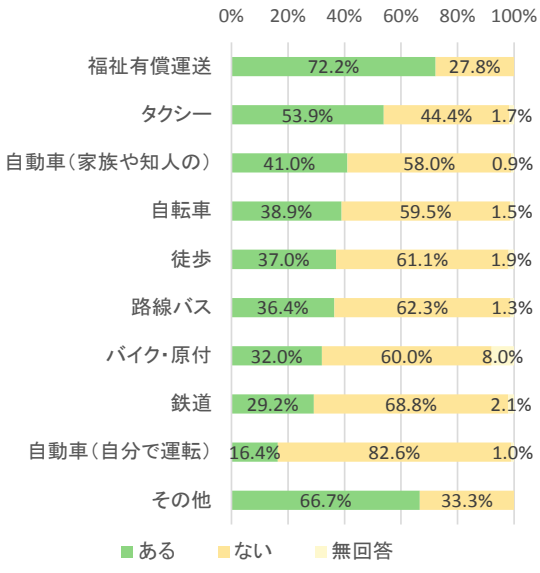
■自動車運転免許の保有別の状況



■自家用車の保有別の状況



■デマンドタクシー以外の主な移動手段別の状況

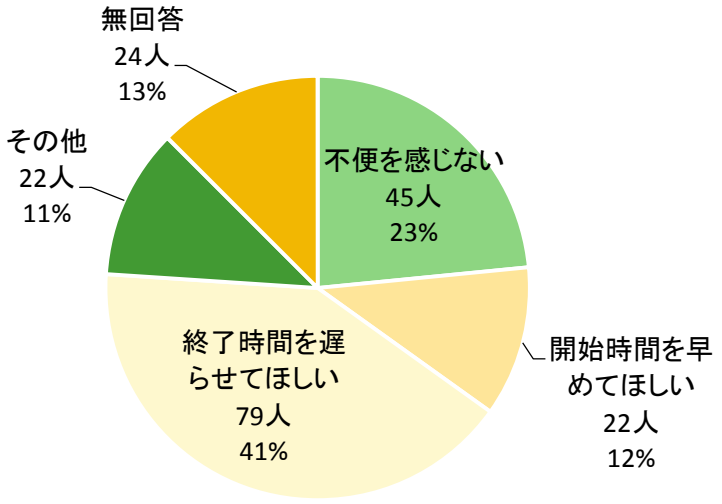


（２）デマンドタクシーを利用した方の意向

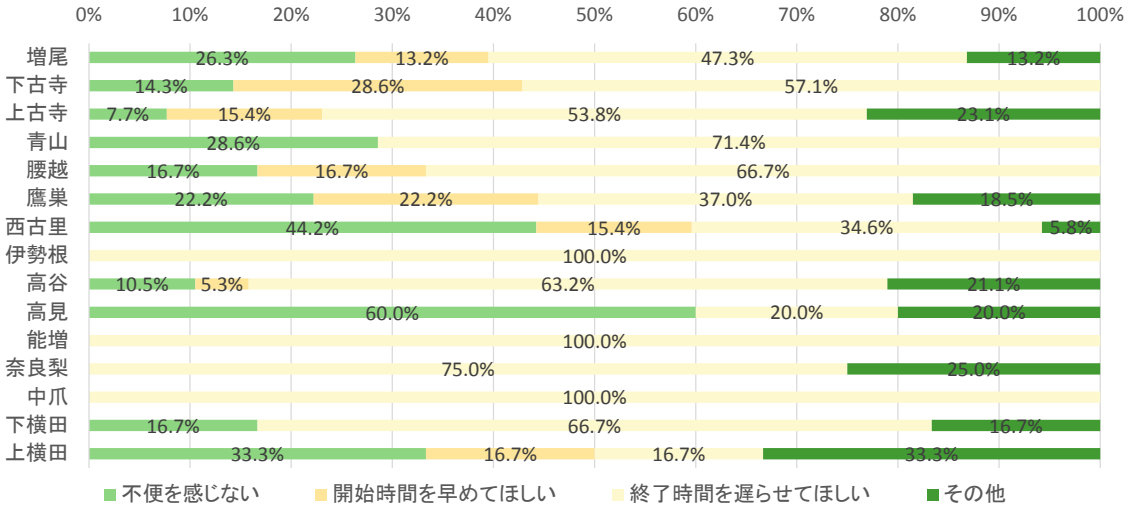
①運行時間について

◇運行時間（午前９時～午後４時）は、「不便を感じない」の回答が約１／４となっていますが、「終了時間を遅らせてほしい」が約４割で最も多くなっています。
◇居住地別に見ると以下の傾向となっています。
「不便を感じない」が多い地区：高見、西古里、上横田など
「終了時間を遅らせてほしい」が多い地区：能増、奈良梨、中爪など
「開始時間を早めてほしい」が多い地区：下古寺、鷹巣など

■運行時間帯についての意向



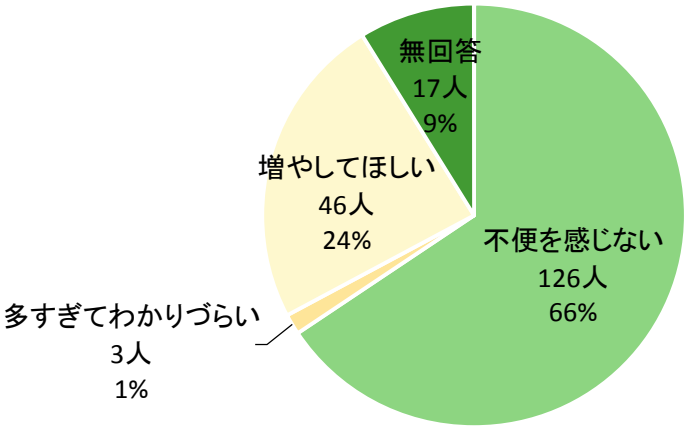
■運行時間帯についての意向（居住地別の状況）



②乗降場所について

◇乗降場所（自宅又は町内 97 箇所）は、「不便を感じない」が 6 割強で、「多すぎてわかりづらい」との意向はほとんどありません。
◇「増やしてほしい」という回答は約１／４で、具体箇所として金融機関や町外施設等が挙げられています。

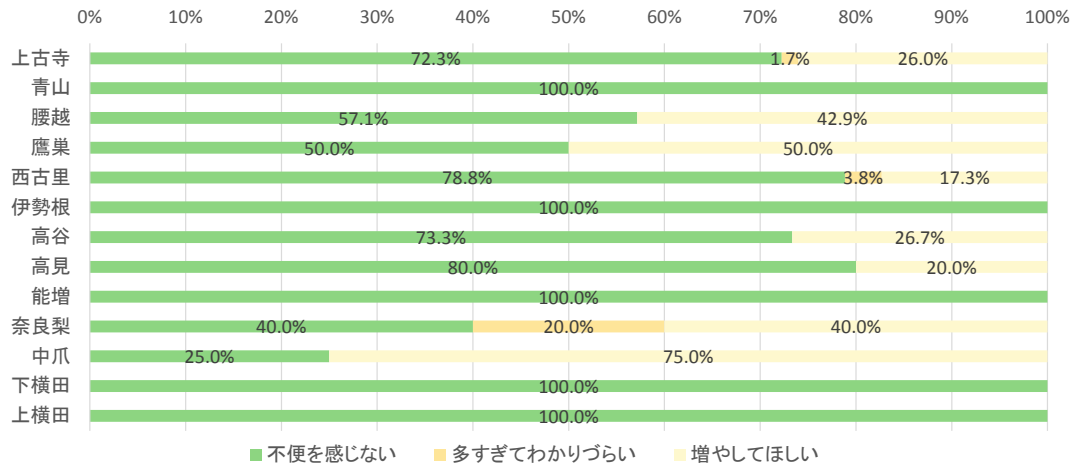
■乗降場所についての意向



（増やしてほしい具体箇所）

施設名	回答数
・銀行、JA	9
・町外の施設	7
・スーパー以外の商業店舗（しまむら、小松屋等）	4
・寺　・友人や親戚宅　・スーパー以外の商店等 ・入所型高齢者福祉施設　・どこでも乗降可能とする	3
・郵便局　・医療機関　・ドラッグストア ・美容院　・友人や親戚宅	2
・古寺公会堂	1

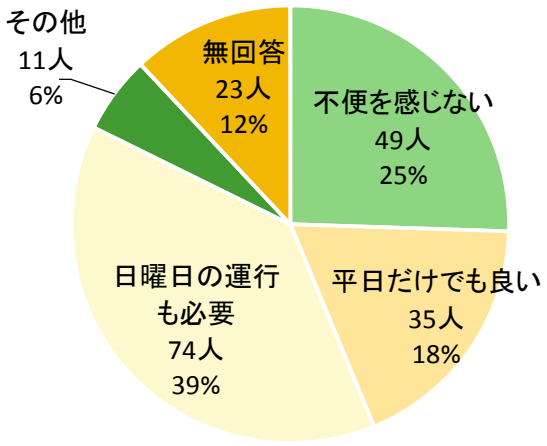
■乗降場所についての意向（居住地別の状況）



③運行曜日について

◇運行曜日（日曜日、祝祭日は休み）は、「不便を感じない」の回答が１／４となっていますが、「日曜日の運行も必要」が約４割で最も多くなっています。
◇一方で、「平日だけでも良い」という回答が約２割となっています。

■運行曜日についての意向



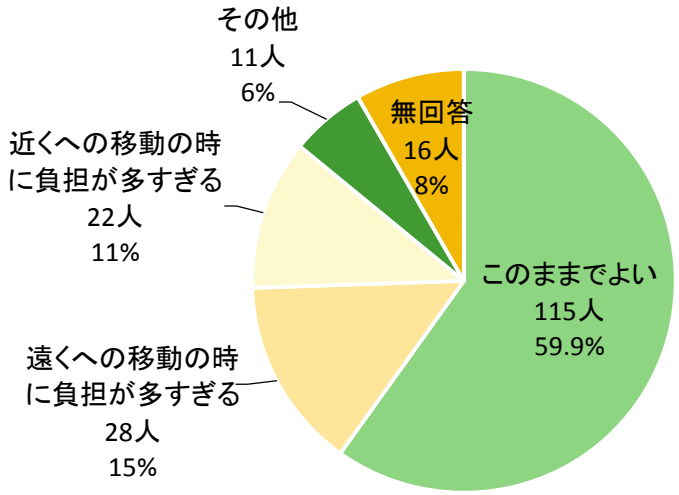
（日曜日の運行が必要だと思う目的地）

施設名	回答数
駅	14
スーパー等	13
病院（歯医者、眼科含む）	8
イベント会場	3
リリックおがわ　　埼玉伝統工芸会館　　町外	1

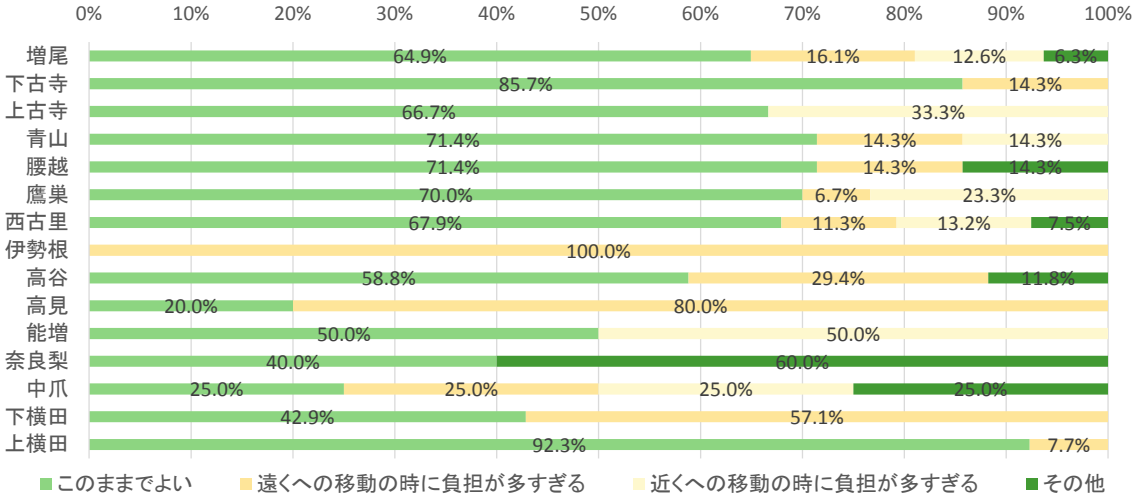
④利用料金について

◇利用料金（500 円、1,000 円、1,500 円のいずれか）は、「このままでよい」が約 6 割で最も多くなっています。
◇「遠くへの移動の時に負担が多すぎる」「近くへの移動の時に負担が多すぎる」という意向は、それぞれ 1 割強です。
◇居住地別に見ると以下の傾向となっています。
「遠くへの移動の時に負担が多すぎる」が多い地区：伊勢根、高見など
「近くへの移動の時に負担が多すぎる」が多い地区：能増、上古寺など

■利用料金についての意向



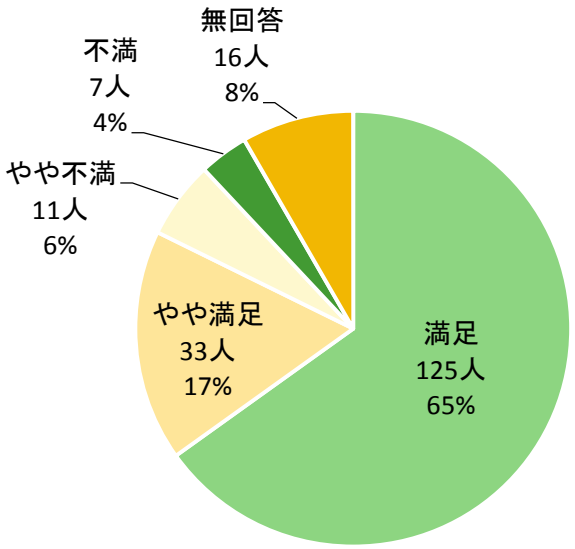
■利用料金についての意向（居住地別の状況）



⑤乗務員の接客サービスについて

◇乗務員の接客サービスは、「満足」「やや満足」が約８割を占めています。
◇不満と感じている回答者は１割以下です。

■乗務員の接客サービスについての意向



⑥デマンドタクシーを利用してよかった点

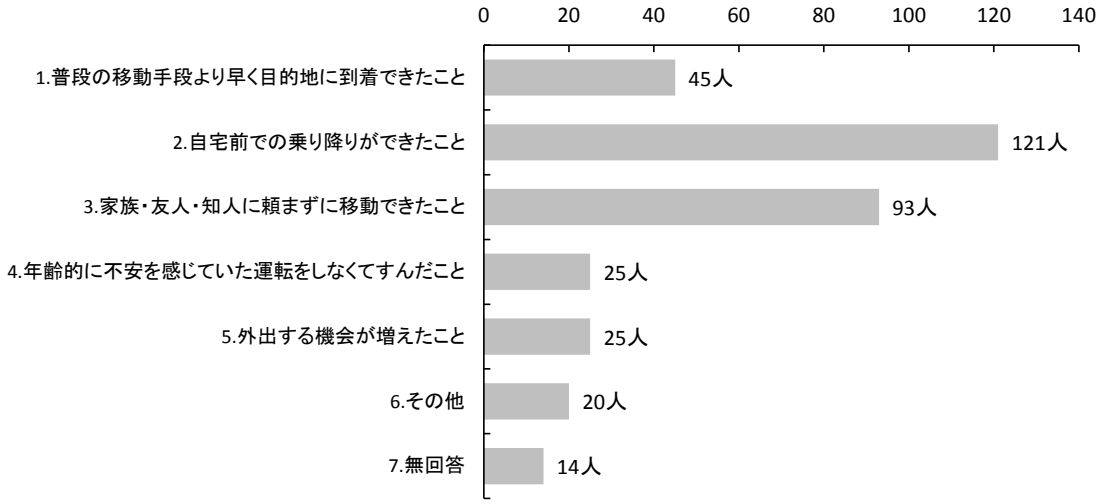
◇デマンドタクシーを利用してよかった点は、「自宅の前で乗り降りができたこと」の回答が最も多く、次いで「家族・友人・知人に頼まずに移動できたこと」「普段の移動手段より早く目的地に到着できたこと」となっています。

◇居住地別に見ると以下の傾向となっています。

【回答が比較的多い地区】

「普段の移動手段より早く目的地に到着できたこと」	：高見、伊勢根など
「自宅前での乗り降りができたこと」	：伊勢根、下横田など
「家族・友人・知人に頼まずに移動できたこと」	：能増、高見、下古寺など
「年齢的に不安を感じていた運転をしなくてすんだこと」	：腰越、高谷など
「外出する機会が増えたこと」	：腰越、中爪など

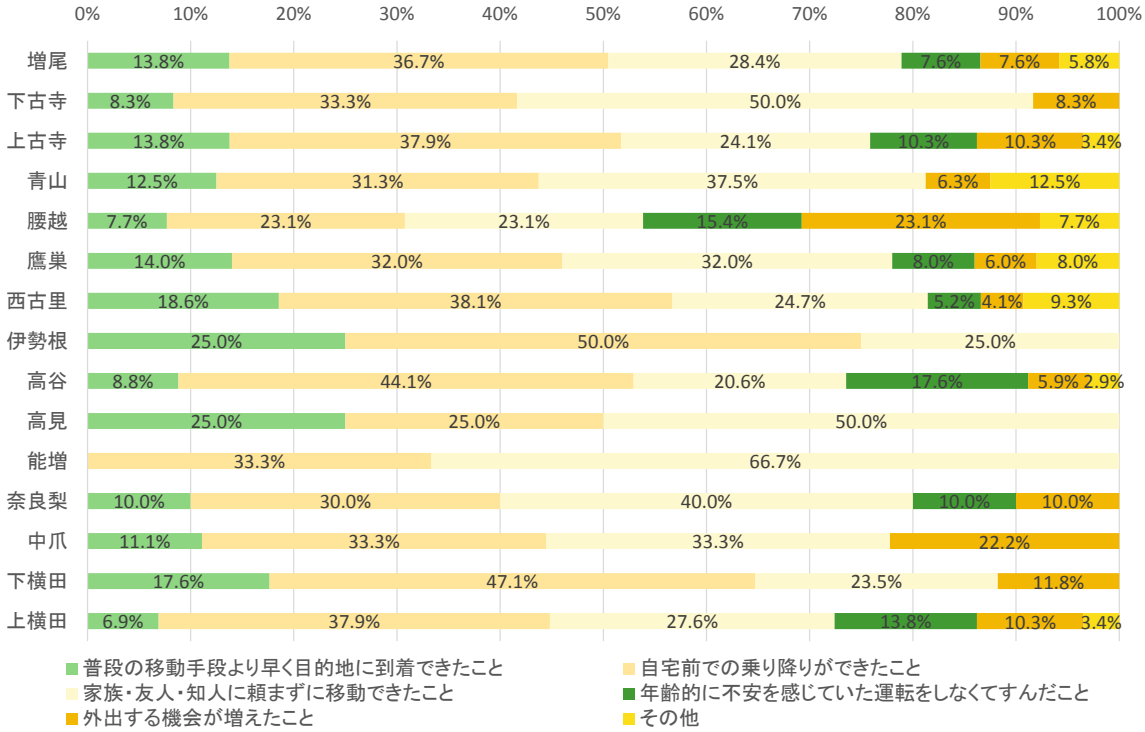
■デマンドタクシーを利用してよかった点（複数回答）



（その他の記述内容）

・病気療養中で自動車・自転車での移動困難な時に病院と自宅の移動で役に立った。
・施設の車だと事前申し込みが必要だが、急な通院時に対応でき助かった。
・病院に行く回数が増えて助かっている。
・夫婦で外出（町外）時に利用できる。
・たくさん買物した時等によい。
・目的地と家の前から利用できて助かる。
・車に乗れないため助かる。

■デマンドタクシーを利用してよかった点（居住地別の状況）



⑦デマンドタクシーで不便だと感じた点

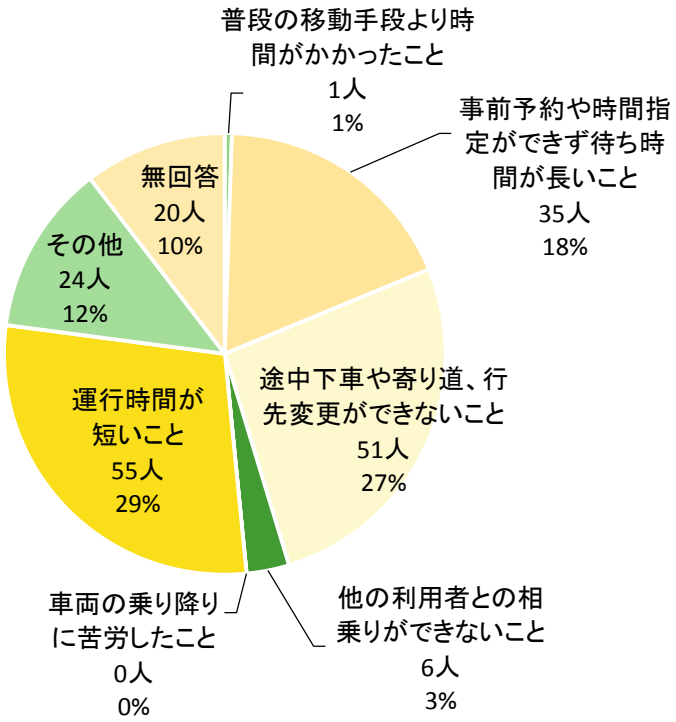
◇デマンドタクシーで不便だと感じた点は、「運行時間が短いこと」の回答が最も多く、次いで「途中下車や寄り道、行先変更ができないこと」となっています。

◇居住地別に見ると以下の傾向となっています。

【回答が比較的多い地区】

「事前予約や時間指定ができず待ち時間が長いこと」	：西古里、奈良梨など
「途中下車や寄り道、行先変更ができないこと」	：高見、能増、下横田、腰越など
「他の利用者との相乗りができないこと」	：伊勢根、下古寺など
「運行時間が短いこと」	：青山、上横田など

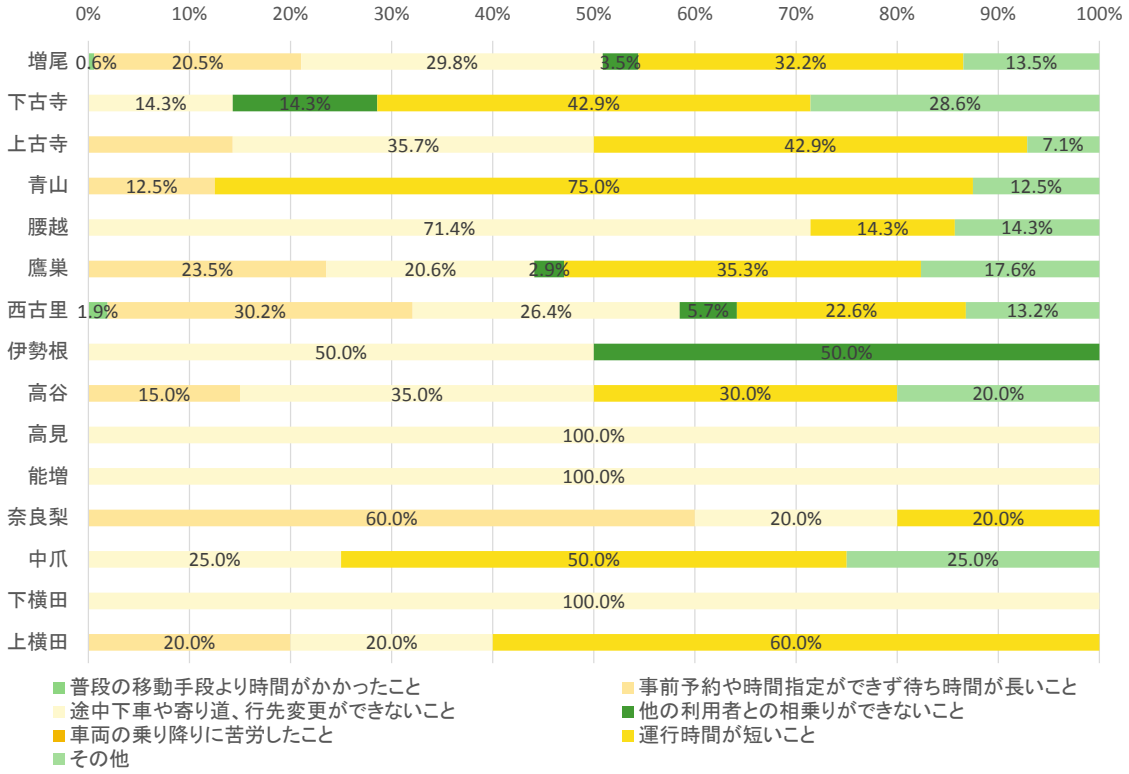
■デマンドタクシーで不便だと感じた点



（その他の記述内容）

・電話が繋がりにくい。
・時間が決まっているため急病の時に頼めない。
・日曜日の利用が出来ない。
・病院は予約が多いので時間がはっきりわかった方がよい。
・家に呼ぶため料金が高くなる。

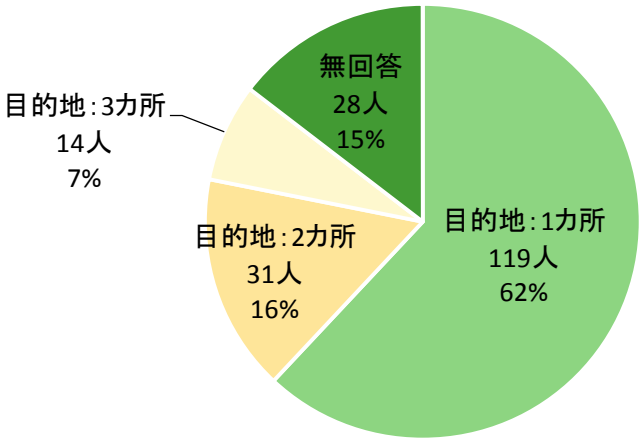
■デマンドタクシーで不便だと感じた点（居住地別の状況）



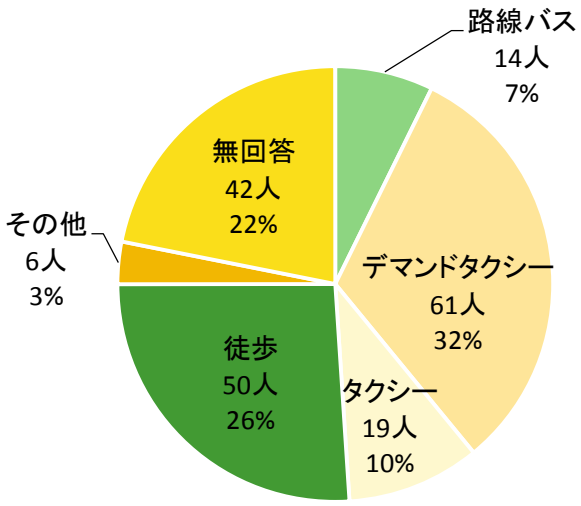
⑧デマンドタクシーで外出した際の立ち寄り先と移動手段

◇デマンドタクシーで外出した際の立ち寄り先は、「1 カ所」が約 6 割で最も多く、複数箇所に立ち寄る割合は 2 割強となっています。
◇複数箇所に立ち寄る際の移動手段は、主に「デマンドタクシー」「徒歩」であり、「路線バス」の利用は 7%となっています。
◇利用実績を見ると、デマンドタクシーを乗り継ぐ形態での利用は少なく、目的間移動にデマンドタクシーを利用している方は、主に路線バスや送迎等により小川町駅に来た後に、市街地内における移動手段として利用しています。

■デマンドタクシーで外出した際の立ち寄り先



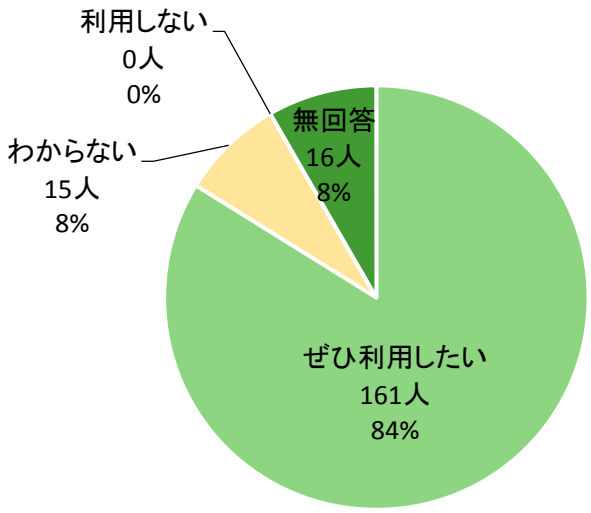
■複数箇所に立ち寄る際の移動手段



⑨本格運行した場合の利用意向

◇デマンドタクシーが本格運行した場合の利用意向は、「ぜひ利用したい」が８割強となっています。
◇デマンドタクシーの利用経験がある方の中で、「利用しない」という意向はありません。

■本格運行した場合の利用意向（利用経験のある方）



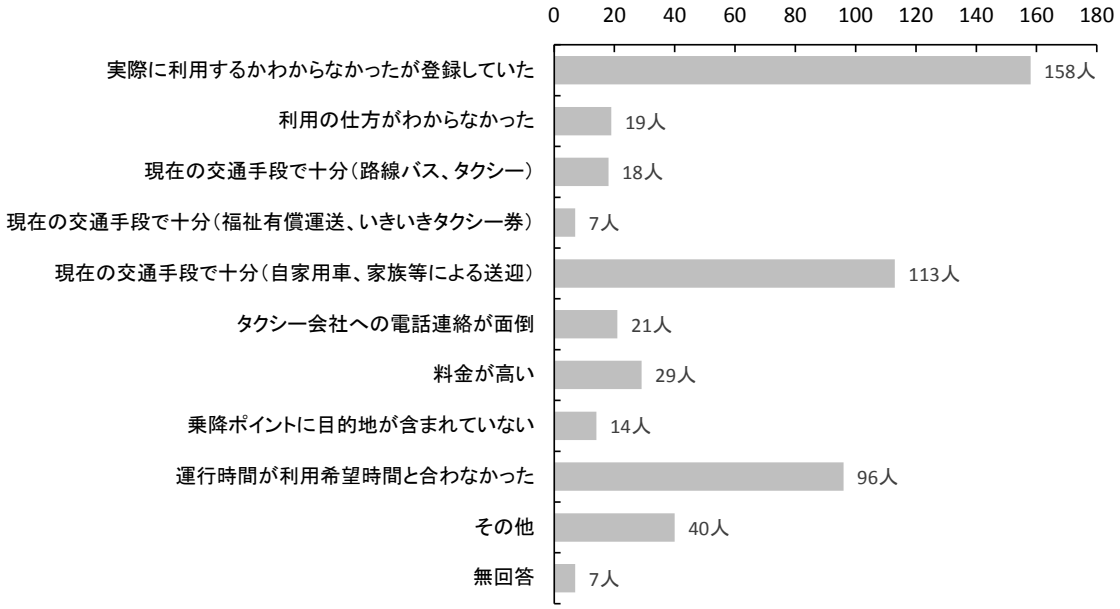
（「わからない」と回答した方の理由）
・料金が安くなれば利用する。
・車の運転が出来なくなったら利用する。
・家族に送迎してもらえない時は利用する。
・買物の多くは宅配になったため。
・近隣町村への外出時にも利用できれば利用する。
・電話をかけることが困難であるため。
・電話対応や乗務員の接客サービス等が向上すれば利用する。
・運行会社が一社しかない点に不安がある。

（３）デマンドタクシーを利用しなかった方の意向

①利用していない理由について

◇デマンドタクシーを利用していない理由は、「実際に利用するかわからなかったが登録していた」が最も多く、次いで「現在の交通手段で十分（自家用車、家族等による送迎）」「運行時間と利用希望時間が合わなかった」となっています。
◇デマンドタクシーの利用経験がある方の中で、「利用しない」という意向はありません。

■利用していない理由（複数回答）

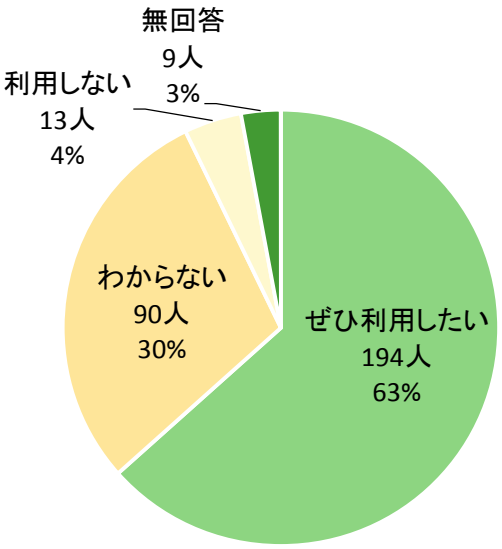


（その他の記述内容）
・実験期間が短かったため。
・事前予約が出来なかったため。
・電話がつながらなかったため。
・利用しようとしたが待ち合わせ場所で車両と行き違いになったため。
・介助者がいないと行動できないため。
・自分で運転出来なくなったら利用したい。
・巡回バスを希望。

②本格運行した場合の利用意向

◇デマンドタクシーが本格運行した場合の利用意向は、「ぜひ利用したい」が 6 割強となっています。
◇「わからない」が 3 割で、その理由は「当面は自らの運転や家族による送迎で移動できたりするため」、「サービス水準等の条件により利用する」等となっています。
◇デマンドタクシーの利用経験がない方の中で、「利用しない」という意向はわずかとなっています。

■本格運行した場合の利用意向（利用経験のない方）



（「わからない」と回答した方の理由）
・今のところ自分で運転出来るため。
・家族が運転出来るため。
・システムがわからない。
・希望時間と運行時間が合えば利用したい。
・料金が改善されれば利用したい。
・乗降場所が限られているため。
・タクシー会社への電話連絡が面倒。
・将来は利用すると思う。
・自家用車だと不便な時に利用したい（電車に乗ったり、駐車場が無かったりなど）
・一度利用して満足できたら利用する。
・今回必要に感じなかったため。
・健康状況の変化による。
・病気の静養中のため。

（「利用しない」と回答した方の理由）
・希望時間と運行時間が合わないため。
・家族による送迎があるため。
・自分で運転できるため。
・外出の予定がないため。

４. 利用実績・意向調査結果を踏まえたまとめ

4. 利用実績・意向調査結果を踏まえたまとめ

前述のデマンドタクシー実証実験運行の実績データと利用登録者アンケート調査結果を踏まえ、実証実験時における運行形態の妥当性及び課題を以下に整理します。

※最終的な実験結果のまとめは、事業者ヒアリングや路線バスへの影響検証等を踏まえ、今後整理します。

検証の視点１：デマンドタクシーの役割（自ら移動する手段を持たない真に公共交通を必要とする町民に必要最低限の移動サービスを提供）に合致したものであったか

↓

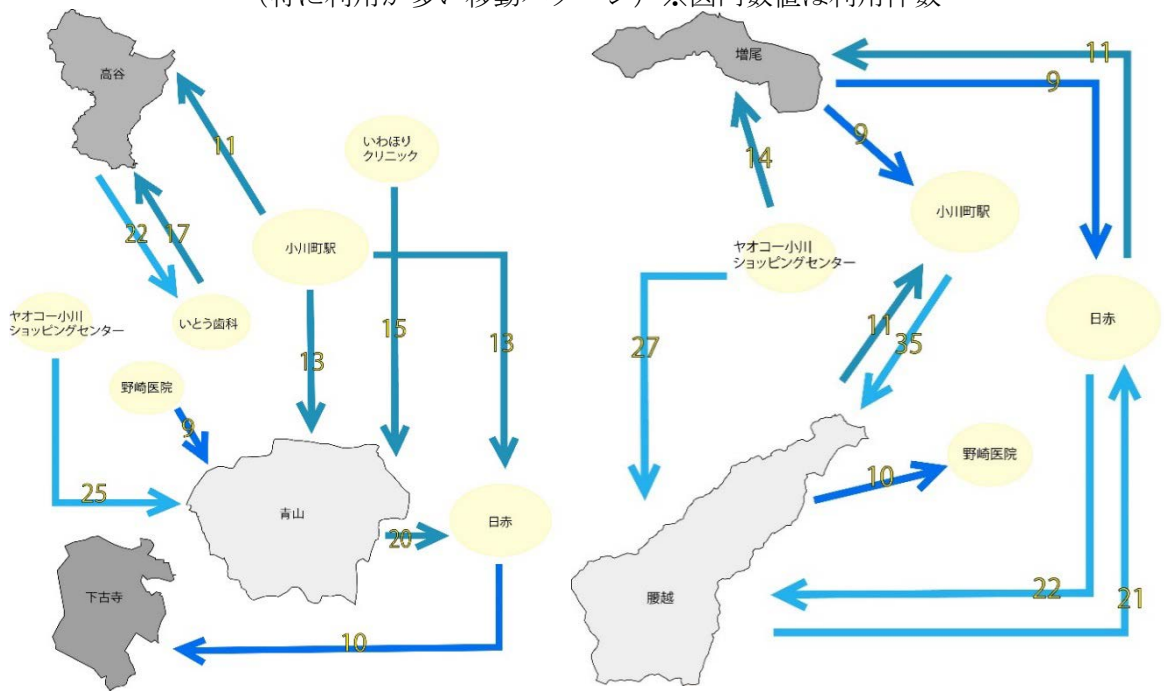
■検証方法①　利用実績に基づく検証

・利用実績を見ると、デマンドタクシーは主に買物・通院の目的で利用されています。日常生活に欠かせない施設への移動手段として利用されており、デマンドタクシーの役割に合致していると言えます。

■検証方法②　利用者意向結果に基づく検証

・利用者意向を見ると、デマンドタクシーを利用してよかった点として「家族・友人・知人に頼まずに移動できたこと」が 2 番目に多く挙げられています。真に公共交通を必要とする町民の自ら移動できる手段となっており、デマンドタクシーの役割に合致していると言えます。

（特に利用が多い移動パターン）※図内数値は利用件数



検証の視点２：住民ニーズに合致したものであったか

↓

■検証方法①　利用者意向結果に基づく検証

・利用者意向を見ると、デマンドタクシーを利用してよかった点として「自宅の前で乗降できて早く目的地に移動できる利便性の高さ」が挙げられており、ドア to ドアの運行形態が住民ニーズに合致していると言えます。

・本格運行した場合の利用意向は、利用経験の有無にかかわらず、多くの利用登録者が「ぜひ利用したい」と回答しており、デマンドタクシーという運行形態が住民ニーズに合致していると言えます。

・サービス水準については、「乗降場所」「利用料金」は半数以上が不便を感じない意向となっていますが、「運行時間帯」「運行曜日」は改善を求める意向も多く、本運行に向けた検討課題です。

設問：デマンドタクシーを利用してよかった点（上位３つ）

自宅の前で乗り降りができたこと
家族・友人・知人に頼まずに移動できたこと
普段の移動手段より早く目的地に到着できたこと

設問：本格運行の際の利用意向

利用経験ある方：ぜひ利用したい 84%、わからない 8%、利用しない 0%
利用経験ない方：ぜひ利用したい 63%、わからない 30%、利用しない 4%

設問：サービス水準についての意向（※その他、無回答以外の回答）

（運行時間帯）
不便を感じない　23%、開始時間を早めてほしい　12%、終了時間を遅らせてほしい 41%
（乗降場所）
不便を感じない　66%、多すぎてわかりづらい　1%、増やしてほしい 24%
（運行曜日）
不便を感じない　25%、平日だけでも良い　18%、日曜日の運行も必要 39%
（利用料金）
このままでよい　60%、遠くへの移動の時に負担大　15%、近くへの移動の時に負担大　11%

■検証方法②：利用登録者数、利用件数の比較による検証

・対象２地域の総人口に占める利用登録者数の割合は、近隣市を上回っています。

・また、１日あたり・利用登録者１人あたりの利用件数は、近隣市町と同程度又は上回っており、近隣市町と同様にデマンドタクシーの需要があったと言えます。

（利用登録者数の比較）

市町名		対象地域人口 ①	登録者数 ②	登録割合 ②／①
小川町		9,854 人	701 人	7.1%
近隣市町	東松山市	24,104 人	1,476 人	6.1%
	寄居町	35,672 人	1,572 人	4.4%
	川島町	18,613 人	638 人	3.4%

東松山市：人口・登録者数ともに H26 年度実証運行時点
寄居町　：人口・登録者数ともに H24 年度テスト運行時点
川島町　：人口・登録者数ともに H28 年度試行運行時点

（利用件数の比較）

市町名		登録者数 ①	利用件数 （1 日あたり） ②	利用件数 （1 日あたり・登録者 1 人あたり） ②／①
小川町		701 人	15 件／日 （954 件／65 日間）	0.021 件／日・人
近隣市町	東松山市	1,476 人	25 件／日 （1,782 件／70 日間）	0.017 件／日・人
	寄居町	1,763 人	22 件／日	0.012 件／日・人
	川島町	638 人	12 件／日 （910 件／77 日間）	0.019 件／日・人

東松山市：H26 年度実証運行時
寄居町　：H24 年度テスト運行時
川島町　：H26 年度試行運転時

検証の視点３：経済性の面から妥当なものであったか

↓

■検証方法①：運行経費の比較に基づく検証

・利用者 1 人あたりの運行経費は、近隣市町や全国的な平均と比較しても同程度又は安くなっています。また、配車システム等の初期投資もほとんどなく、経済性の面から妥当な運行形態であったと言えます。

・なお、本格運行時には継続的な行政負担が求められるため、持続可能な運行形態（対象範囲等）の検討が今後の課題となります。

（運行経費の比較）

市町村名		利用人数（人）①	運行経費（円）②	１人あたり運行経費（円/人）②／①	行政負担額（円）③	１人あたり行政負担額（円/人）③／①
小川町		1,085	1,274,300	1,174	734,300	677
近隣市町	東松山市	1,782	－	－	1,903,880	1,068
	寄居町	3,197	21,700,000	6,788	－	－
	川島町	1,125	1,793,080	1,594	1,230,080	1,093
その他	※国土交通省中部運輸局管内平均（自由経路ドア to ドア型）			1,445		

※出典：続デマンド交通の手引き（H26 年 3 月）

東松山市：H26 年度実証運行時
寄居町　：H24 年度テスト運行時
川島町　：H26 年度試行運転時